



校訓『誠健勤和』



樹人

富良野西中学校

《学校だより》

令和元年12月25日

12月号

2 学期終業式を迎えて

校長 大場 八 仁

富良野西中学校は、本日無事に2学期終業式を迎えました。学校祭でのPTAのみなさまの御協力を始めとして、職業体験学習で訪問させていただいた事業所のみなさまや高校説明会で説明いただいた近隣高校の先生方、メセナ協会の御協力で講演くださったバンクーバーパラ銀メダリストの永瀬様、心に響く道徳授業で海外で行われている無償医療活動の体験を熱く語ってくださった協会病院の矢倉先生。この他にも、参観日にも足を運んでいただいたコミュニティ・スクール協議会委員や市内民生児童委員のみなさまなど多くの方々の御協力のもと、充実した教育活動を展開することができ、生徒は大きく成長することができました。感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

今年1年を振り返る

例年、京都清水寺で発表される今年の漢字。令和元年の漢字は、右写真の通り『令』でした。

皇位継承に関わる改元が行われ、「令和元年」となった今年。私たちの生活にもいろいろな変化があったため、今年の象徴として選ばれたのだと思いますが、新たにご即位された徳仁天皇様と雅子皇后様への深い敬愛と感謝の気持ちも『令』の漢字選定を後押ししたのではないのでしょうか。全国の人々の心の広さと温かさも感じていました。

西中でも、11月から、1年生と2年生の教室前廊下に『私の選ぶ今年1年を表す漢字』が掲示されています。「走」や「進」、「変」など、1・2年の生徒が自分の今年1年を振り返り、漢字を選び、その理由を述べています。どれも「なるほど!」と思うものばかりで、その生徒が今年1年をどう思い、どう過ごしたかを感じる、たいへん興味深い掲示物となっています。生徒がその漢字を選んだ理由を見ると、「自分自身が変化できたため」や「進んで取り組めたため」、「挑戦できたため」など、今年1年の成長を示す説明があり、私は西中学校での学習や毎日の生活が、一人一人の生徒のためによい影響を与えられていたことに、喜びと安堵を感じていました。

保護者や地域のみなさま方の今年、どんな1年だったでしょうか。

私は、自然災害や地球規模での環境変化の脅威について考えさせられた1年だったと思っています。台風15号・19号・21号では、災害からの復旧が終わらないうちに次々と台風が上陸し、多くの犠牲者を出すこととなりました。また、地球規模の環境変化では、温暖化問題が世界中で大きく報道されました。10月の全校集会で生徒に話をした、スウェーデンの16歳の少女、グレタ・トゥーンベリさんが国連気候変動サミットで、各国首脳に地球温暖化の早急な対策を求めた演説は、世界中の大人に衝撃を与える出来事でした。この温暖化以外にも、プラスチックゴミの問題や食品ロス問題、熱帯雨林地域での大火災など、現在、環境に関する問題は全世界の脅威となっています。これら自然災害や環境の問題が、これほど私たちの生活に深い関わりをもち、集会などで生徒に話をした年は今までにはありませんでした。それほど、自然や環境問題が深刻となり、これらの問題にどう行動するかを問われ始めた年、それが令和元年だったと私は思っています。

令和の時代となり、ますますグローバル化は進むでしょう。そのグローバル社会で自らの生活という足場を固め、自然や環境を含め自分の外の世界に関心高め行動できる子どもを育てることが重要と考えています。そして、そのような西中生を、多くのみなさんの力を借りて今後も育んでいきたいと思ひます。今年1年の御支援・御協力に感謝するとともに、今後一層のみなさま方の御協力をお願いし、令和元年最後の学校だよりで話とさせていただきます。



12月の西中

ZERO 運動月別目標
「家族への感謝」

月別 保健目標
「風邪の予防に関心をもとう!」

みなさんには、知ってほしい!

11月26日(火)の6校時に、「心に響く道徳教育」として、協会病院の矢倉先生を講師に迎え、海外ボランティア活動の講話をしていただきました。矢倉先生は、2007年に初めてドイツ国際平和村を訪問してから、2018年11月までに33回の支援活動を、また、つい先日までボランティア活動をおこなっていました。

このドイツ国際平和村とは、戦争や紛争、貧困などの危機的状況にある子どもたちへの支援活動を行っているところであり、その中の医療ボランティアを矢倉先生は行っています。

大人の事情で犠牲になった子どもたちの命を懸命に助ける活動で、とても心に響く内容でした。

日本で生活していると、全然想像ができないようなことが世界中の子どもたちに起こっている。また、治療して親元に戻れたとしても、決して安全ではなくまた戻ってくる可能性があることなどを話してくれました。生徒たちは、「自分たちにできることは?」という質問に対して、矢倉先生は「こういう想像もつかないような世界が、地球上にあることをみなさんに知ってほしい!」と答えていました。

大変貴重なお話を聞くことができ、矢倉先生に感謝いたします。



参観日 ~ありがとうございました~

12月11日(水)5校時には、本年度3回目の参観日を実施いたしました。当日は、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただきました。大変ありがとうございました。3年生にとっては、中学校生活最後の参観日となりました。また、今回は全体懇談会を開催し、「西中学校の校内生活等に関するルールの変更について」の説明をさせていただきました。

その中で、まちcomiメールの活用として、「タイムライン」機能を活用して、生徒の活動の様子をお知らせすることを説明させていただきました。これを機会に、まちcomiメールへの加入をお願いいたします。

その後2学年は、PTA親子レクリエーションが企画されており、保護者と一緒に、激しく五色綱引き大会を実施いたしました。

参観日に限らず、行事等本校の教育活動へ、多くの皆様が訪れていただけることに改めて感謝申し上げます。今後も、本校の教育目標である「明日を築くたくましい生徒」の育成をめざして参ります。



生徒会レクリエーション ～全校で楽しいひとときを過ごしました～

13日(金)、恒例の生徒会レクがおこなわれました。全校一体となっておこなう2学期末の行事です。今年度も学級対抗のクイズですが、すごろくをアレンジしたものでした。生徒会役員の進行のもと、ユニークなクイズで全校生徒が明るく協力し合いながら、笑い合いながら全校で楽しむことができました。

インフルエンザが流行するのではないかと心配もありましたが、そんなことは吹きとばす元気さで、生徒たちは楽しんでいました。企画・運営に生徒会役員の皆さんに感謝。楽しい企画ありがとうございました。



「税の標語」表彰

12月12日(木)には、北海道間税会主催の取り組みで、今年初めて応募した「税の標語」の表彰を、校長室で行いました。5名が会長賞を受賞いたしました。作品は次の通りです。

◎北海道間税会連合会 会長賞

「納めよう あなたも私も 納税者」	3年	山本 玲華さん
「消費税 あなたのために 私のために」	3年	荒田 藍衣さん
「税金と みんなでつくろう 明るい世界」	3年	安田 彩菜さん
「考えよう 税の役割 使い道」	3年	戸毛 亜美さん
「納めれば よりよい社会の 第一歩」	3年	谷内下 聖さん



緑化ポスター表彰

12月10日(火)に公益社団法人北海道森と緑の会主催の「2020年緑化活動啓発ポスター」の表彰を校長室で行いました。美術部の伊藤 なづなさん(1年)が優秀賞、佐々木 来夢さん(3年)と菊地 こころさん(1年)が奨励賞をいただきました。3名の作品は、「2020年緑化活動啓発作品入賞作品カレンダー」になっています。

美術部の活動として、毎年取り組んでおり、今年も3名が表彰されました。大変素晴らしい活動だと思います。3名の作品は下に掲載いたします。



冬休み学習会

今年の冬休みも、基礎学力の向上を目的に1、2年生を対象とした学習会を実施いたします。参加する生徒の皆さん、復習を中心にしっかり取り組み、学力の向上につなげてほしいと思います。

〇日程は、次の通りです。

12月26日(木)・27日(金)

- | | | |
|---|-------------|---|
| 1 | 8:30～9:10 | ※学習会の時間帯は、部活動が中止となります。
※26・27日の部活動は、11:00開始です。 |
| 2 | 9:20～10:00 | |
| 3 | 10:10～10:50 | |



1 (水) 元日	20 (月) 3学期始業式・表彰集会	24 (金) 1年3組スキー授業
9 (木) 北海道中学校スキー大会 クロスカントリー大会～11日	21 (火) 学年末テスト(3年生) 1年1組スキー授業	27 (月) 2年1組スキー授業
13 (月) 成人の日	22 (水) 常任委員会	28 (火) 2年2組スキー授業
17 (金) 職員会議・校内研修	23 (木) 1年2組スキー授業	※2月6日(木) 1・2年生スキー授業



道路は大変滑りやすくなっています。
交通事故にはくれぐれも気を付けましょう！

